

2024年10月7日

日本教育実践学会第27回研究大会（岡山大学） 最終案内

I. 開催日

2024年10月26日（土）～10月27日（日）

II. 会場

岡山大学教育学部（〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1）

- ・宿泊ホテルについては、案内・斡旋をしません。各自でお願いします。岡山市内には宿泊施設はたくさんございますが、なるべく早めに予約されることをお勧めします。岡山大学には、2つのキャンパスが存在します。タクシー等でお越しの場合は、「岡山大学の津島キャンパス」とお伝えください。なお、駐車場もありますが、有料となります。
- ・岡山大学教育学部への交通アクセス
https://www.okayama-u.ac.jp/tp/access/access_4.html
- ・岡山大学教育学部のキャンパスマップ
https://www.okayama-u.ac.jp/tp/access/soumu-access_tsushima_all.html

III. 主催・後援

主 催：日本教育実践学会

後 援：文部科学省，岡山県教育委員会，岡山市教育委員会，倉敷市教育委員会

IV. 大会参加費，及び情報交換会参加費

	学会参加費（事前支払）	学会参加費（当日支払）	情報交換会参加費（事前支払）	情報交換会参加費（当日支払）
一般会員	4,000円	5,000円	3,000円	4,000円
学生会員	2,000円	3,000円	3,000円	4,000円
非会員（一般）	5,000円	6,000円	3,000円	4,000円
非会員（学生）	5,000円	6,000円	3,000円	4,000円

※振込先は、下記の通りです。

銀行名：中国銀行

店舗名：法界院支店

口座番号：2592200

口座名：日本教育実践学会第27回研究大会 委員長 藤井浩樹

※振込人氏名欄には、「本学会会員番号 氏名」を記入してください。

※事前振込の期限を10月11日にしておりましたが、10月18日（金）まで延長します。

※情報交換会は、定員になり次第、受付を終了します。

※領収書については、振込確認後、学会当日、受付にてお渡しします。

※大会参加申込フォームにご記入の上、お手続きください。なお、フォームでの申込を行っていただけない場合は、事前に大会資料サイトにアクセスするためのパスコードを送付することができないことをご了承ください。

大会参加申込フォーム：<https://forms.gle/8vsvfQB5U5rg2fup7>
 (QRコードは最終ページにあります。)

V. 日程

	10月26日(土)			10月27日(日)			
9:30	受付			9:30	受付		
10:00	自由研究発表	10:00	学会誌編集委員会	10:00	自由研究発表		
		11:20					
11:40		11:30	理事会				
	昼食						
13:00	総会						
13:40							
13:50	講演						
15:00							
15:10	課題研究発表						
17:10							
18:00	情報交換会						
20:00							

岡山大会情報サイト：<https://sites.google.com/s.okayama-u.ac.jp/jssep2024-okayama>
 (QRコードは最終ページにあります。)

VI. 大会プログラム

※自由研究発表・課題研究発表の発表者名や所属は、原則として本人登録時の内容をそのまま記載しております。

【第1日目(10月26日) 午前の部】

◎自由研究発表 I (10:00~11:40) 発表 15分 質疑応答 5分 接続時間 5分

第1会場 「教師の学び」を探究する

(教育学部講義棟 5305 教室)

座長：山口隆範 (びわこ成蹊スポーツ大学) 新福悦郎 (石巻専修大学)

- 10:00~10:20 地理教育におけるフィールドワークの有用性の検討
—教育的価値に気づく教員研修の可能性—
坂本真凜 (宇都宮大学大学院・院生)
- 10:25~10:45 安全配慮義務高度化に対応した教員養成・教員研修のための教材開発・プログラム開発の研究
—過重労働への対応を中心に—
蜂須賀洋一 (上越教育大学)
新福悦郎 (石巻専修大学)
萩原和孝 (第一工科大学)
- 10:55~11:15 高学年児童の挙手行動を促す教師の授業マネジメント
—小学校5年生への国語の飛び込み授業を実践して—
竹岡正和 (東京大学大学院・院生)
- 11:20~11:40 熟練期教員に係る生徒授業評価からみる教員のライフコース
—教員の経験からの学びを考える—
山口隆範 (びわこ成蹊スポーツ大学)

第2会場 「数の世界」を深める

(教育学部講義棟 5304 教室)

座長：杉能道明 (ノートルダム清心女子大学)

- 10:00~10:20 割合のインフォーマルな知識に着目した授業の構想
—第4学年の子どもに焦点を当てて—
佐藤茂太郎 (兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科・院生)
- 10:25~10:45 割合の概念の体系化を目指して割合の考えを深める比の授業
山崎湧太 (岡山市立福田小学校)
- 10:55~11:15 分数概念の初期指導の在り方
磯野 嵩 (岡山大学教育学部附属小学校)
- 11:20~11:40 「速さ」の意味理解に関する調査と授業改善の工夫
山野定寿 (元岡山県公立学校・教員)

第3会場 「科学的概念の形成」を目指す取り組みを開発する

(教育学部講義棟 5301)

座長：植原俊晴 (信州大学) 池田匡史 (岡山大学)

- 10:00~10:20 科学的概念の形成を促す高等学校「化学」分野の授業の在り方
—観察・実験における生徒の推論の変化に焦点を当てて—
末永真晟 (山口県立小野田工業高等学校)

10：25～10：45 児童の重さ概念の形成に関する研究
－重さの保存性の理解を中心に－

植原俊晴（信州大学）

10：55～11：15 分子構造模型を用いて海洋酸性化の影響の理解を促す中学校理科の授業実践

梶田朝美（岡山大学大学院・院生）

アルディ K.F.（岡山大学）

藤井浩樹（岡山大学）

第4会場 「見方・考え方」を育てる（1）

（教育学部講義棟 5206 教室）

座長：紙田路子（岡山理科大学）

10：00～10：20 中学校教員がもつ批判的思考についての意識
－面接調査を通して－

伊谷恭士朗（岡山大学大学院・院生）

アルディ K.F.（岡山大学）

藤井浩樹（岡山大学）

10：25～10：45 外国人排斥問題に関する国連人権文書との比較をふまえた日本の教育実践の課題
－国内教育雑誌の経年的調査に基づく教育実践記録の資料的活用－

松本 光（学習院大学大学院・院生）

10：55～11：15 小学校社会科における地理的思考力を育成する単元開発と評価
－見方・考え方を働かせて自ら考える自律型問題解決学習を通して－

竹原孝太郎（静岡大学教職大学院・院生）

石上靖芳（静岡大学教職大学院）

11：20～11：40 中学校でのやり抜く力（Grit）を高める研究
－成長思考に着目した授業実践－

松本賢治（愛知教育大学教職大学院・院生）

五十嵐哲也（愛知教育大学）

第5会場 「見方・考え方」を育てる（2）

（教育学部講義棟 5208 教室）

座長：平田豊誠（佛教大学） アルディ K.F.（岡山大学）

10：00～10：20 地域教材の開発を通して歴史的思考力を伸ばすカリキュラムの開発
－探究学習に焦点を当てて－

西村正憲（静岡大学教職大学院・院生）

石上靖芳（静岡大学教職大学院）

10：25～10：45 Socio-scientific Issues（科学が関連する社会問題）に対する中学生の意識

山口修平（岡山大学大学院・院生）

アルディ K.F.（岡山大学）

藤井浩樹（岡山大学）

10：55～11：15 選択運搬作用で生じる河川堆積物の下流方向への粒径変化を学ぶための授業実践

－小学校第5学年理科「流れる水のはたらきと土地の変化」－

平田豊誠 (佛教大学)
新井友博 (西宮市立今津小学校)
安部洋一郎 (兵庫大学)

第6会場 「言語能力の育成」について議論する

(教育学部講義棟 5307 教室)

座長：麻生雄治 (大分大学) 佐藤佐敏 (福島大学)

10：00～10：20 <描写と心情を結ぶ読み>の習得と活用

手塚健斗 (福島大学大学院・院生)
佐藤佐敏 (福島大学)

10：25～10：45 読みの位相を捉えることの意味

－小学校における物語文教材を読むことの意味の問い直し－

難波優太郎 (岡山市立岡山中央小学校)
宮本浩治 (岡山大学)

10：55～11：15 文法意識の高揚を促す英語指導を目指して

児玉一宏 (京都教育大学)
望月玲衣 (京都教育大学大学院・院生)

11：20～11：40 英作文の複雑さを向上させる指導：センテンス・コンバイニング

麻生雄治 (大分大学)

※学会誌編集委員会 10：00～11：20 (会場：教育学部講義棟 第2会議室)

※理事会 11：30～12：50 (会場：教育学部講義棟 第2会議室)

◎昼食 11：40～13：00

◎総会 13：00～13：40 (会場：教育学部講義棟2階 5202 教室)

【第1日目 (10月26日) 午後の部】

◎講演 (13：50～15：00) (会場：教育学部講義棟2階 5202 教室)

演題：教科・領域を横断した新たな学び

演者：桑原敏典 (岡山大学)

◎課題研究発表 (15：10～17：10)

A ESD 及びSDGs のための教育による新たな学び

(教育学部講義棟 5206 教室)

座長：藤井浩樹 (岡山大学)

15：10～15：15 座長による趣旨説明

15：15～15：35 教科等横断的な視点を踏まえた授業づくりに対する小学校教員の意識

桂木瑞月 (岡山大学大学院・院生)

アルディ K.F. (岡山大学)

藤井浩樹 (岡山大学)

15：40～16：00 Beyond the rain : school practices in disaster prevention in Brazil

Patricia Mie Matsuo (São Paulo University, Institute of Advanced Studies, Brazil)

16：05～16：25 高校生を対象とした参加型国際シンポジウム

—SDGs (水) に関する学びの実践を事例に—

吉田夏帆 (兵庫教育大学)

16：30～17：10 総括討議

B 新たな学びを創造する学校経営・教師教育

(教育学部講義棟 5208 教室)

座長：市川伸一 (東京大学・名誉教授)

15：10～15：15 座長による趣旨説明

15：15～15：35 小学校初任教師の経験学習を促進する管理職の働きかけの事例分析

—初任教師に対する一年間の「校内環境」設計事例—

日比光治 (兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究所・院生)

益子典文 (岐阜大学)

15：40～16：00 教職志望学生が熟練教師から授業の“わざ”を学ぶ新たな学びの開発研究

芥川元喜 (金沢星稜大学)

澤本和子 (日本女子大学)

16：05～16：25 S式・新たな学びを創造する学校経営・教師教育

—教育で一番大切なこと—

重松 孝 (教育計画研究所)

16：30～17：10 総括討議

C 特色ある新たな学びをひろげる

(教育学部講義棟 5305 教室)

座長：渡邊隆信 (神戸大学)

15：10～15：15 座長による趣旨説明

15：15～15：35 疑問・見通し・振り返りを重視した授業の進め方

—「奈良の学習法」をベースに自ら学ぶ学習を通して—

藤井恵太 (宍粟市立山崎小学校)

太田 誠 (東海学園大学)

15：40～16：00 進路指導・生徒指導から進路支援・生徒支援へ
—新設校での多様な個の実態とニーズをとらえた試み—
中島義和（今治明德短期大学・FC 今治高等学校里山校）

16：05～16：25 道徳科における生成AIによる学びの本質を問う
松下恭平（名古屋市立二城小学校）
作田澄泰（九州女子大学）

16：30～17：10 総括討議

◎情報交換会 18：00～20：00 （会場：岡山大学生協ピーチ4階）

【第2日目（10月27日） 午前の部】

◎自由研究発表Ⅱ（10：00～11：40） 発表15分 質疑応答5分 接続時間5分

第1会場 「教師教育」の成果と課題，そして「これから」を見据える

（会場：教育学部講義棟 5305 教室）

座長：星 裕（北海道教育大学釧路校） 益子典文（岐阜大学）

10：00～10：20 教師の授業改善活動を促進する学力調査に基づく校内研修プログラムの開発と評価
—「指導のためのテスト」としての全国学力・学習状況調査の学校データ分析の試み—
磯部年晃（兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科・院生，島根県立大学）
益子典文（岐阜大学）

10：25～10：45 学生の自律的な学びの促進に向けた英語科教育法・児童英語演習講座の設計と実践
—自己調整学習の理論を基にして—
西田寛子（中国学園大学）

10：55～11：15 学校現場での実践と省察を通じた学生の学び
—質問紙調査の自由記述の質的分析—
星 裕（北海道教育大学釧路校）

11：20～11：40 授業場面における教師の授業設計意図の推測活動の分析
—推測型研修教材による大学学部生の推測活動—
益子典文（岐阜大学）

第2会場 「算数・数学科教育」の「これから」を探る

（会場：教育学部講義棟 5304 教室）

座長：秋田美代（鳴門教育大学）

10：00～10：20 角の概念を拡張する数学的活動の工夫
杉能道明（ノートルダム清心女子大学）

10：25～10：45 算数科における表を用いた児童の問題解決力の涵養
矢田敦之（高知大学）

10:55~11:15 変革の時代に相応しい数学的に考える力の育成を目指して
黒崎東洋郎 (岡山大学・名誉教授)

第3会場 心身の調和的な発達を目指す取り組みのために

(会場：教育学部講義棟 5301 教室)

座長：吉本佐雅子 (鳴門教育大学・名誉教授)

10:00~10:20 中学校剣道における間合いを重視した攻防学習の有効性に関する研究
- 1年の男女共習授業を対象として -
水田翔也 (兵庫教育大学大学院・院生)
上原禎弘 (兵庫教育大学)

10:25~10:45 サッカーの指導が幼児の実行機能の敏捷性の向上に与える効果
青山 翔 (山口大学)

10:55~11:15 小学校体育のベースボール型ゲームにおける児童の認識発達について
- 伝承遊び“ろくむし”で走塁から学ぶ単元の開発(その2) -
土田了輔 (上越教育大学)
森 智史 (弥彦村立弥彦小学校)
石塚 諭 (宇都宮大学)

第4会場 幼児教育と学校教育をつなぐ

(会場：教育学部講義棟 5206 教室)

座長：山本訓子 (関西福祉科学大学) 漆原 良 (立命館大学)

10:00~10:20 「幼小架け橋プログラム」参加者の振返りの記述内容の変化に関する検討
伊住継行 (岡山大学)

10:25~10:45 就学前のコアディネーショントレーニングが小学校入学後の行動に及ぼす影響
- 映像視聴中の行動分析を用いた検討 -
漆原 良 (立命館大学)
細野裕希 (京都先端科学大学)
鏡原崇史 (松山東雲女子大学)

10:55~11:15 幼小接続期の実行機能とセルフレギュレーションの発達
山本訓子 (関西福祉科学大学)
松村京子 (兵庫教育大学・名誉教授)

第5会場 子どもたちの「いま」を見つめ、「これから」を模索する

(会場：教育学部講義棟 5208 教室)

座長：五十嵐哲也 (愛知教育大学) 原 清治 (佛教大学)

10:00~10:20 児童の Grit と共同体感覚に関する検討
山本裕貴 (千葉県木更津市立鎌足小学校)
西村晃一 (摂南大学)

10：25～10：45 中学生の学校生活スキルと学校適応感との関連
－問題行動動機別による比較検討－

西村晃一（摂南大学）
五十嵐哲也（愛知教育大学）

10：55～11：15 不登校児童・生徒と親が抱える課題の考察
－親子の聞き取り調査から－

新井寛規（佛教大学大学院・院生）
原 清治（佛教大学）

VII. 参加にあたっての留意点

[参加者の方]

- 当日資料は、「大会資料サイト」(<https://sites.google.com/s.okayama-u.ac.jp/jssep2024-okayama>)にてご案内します。パスワードは、参加者の方に別途ご連絡いたしますので、各自入力し、ダウンロードして参照してください。大会参加時には、PCもしくはタブレット端末を持参されることをおすすめします。
- 学内ネットワークをご利用いただくことはできませんので、PC等で資料をご覧になる方は、事前に資料をダウンロードしていただくか、モバイルWi-Fiなどをご持参ください。
- 各机にコンセントが設置されている教室はありませんので、PC等は事前に充電をしてからご参加ください。

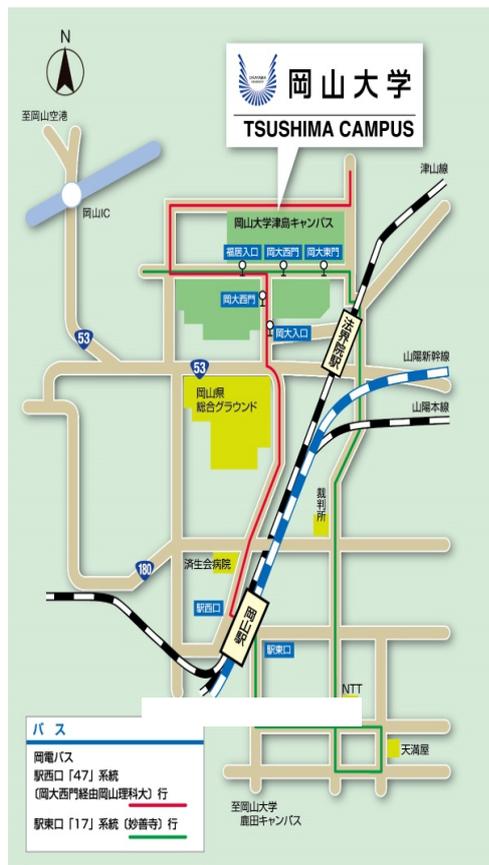
[発表者の方]

- パソコンは発表者持ち込みにてお願いいたします。接続ケーブルは用意いたしますが、RGBかHDMIのいずれかのコネクタで接続することになります。アップル社のMACやマイクロソフト社のSurfaceなど、コネクタの形状が異なるパソコンで接続する場合は、必ず接続アダプターをご持参ください。接続アダプターを持参していないことによるトラブルについては対処できません。
- 紙の当日資料を準備される方は、20部を作成し、発表当日、発表会場（教室）までお持ちください。
- 当日資料のアップは任意とします。近年、PCやタブレット端末での資料閲覧を希望される方も増えておりますので、できれば事前に資料をアップしていただくと幸いです。
- 当日資料は、できれば発表前日までにアップしてください（事前にダウンロードや印刷をされる方もいらっしゃいます）。
- 当日資料は、下記のURLからPDFでご投稿ください。なおファイル名について、ファイルの頭に「1日目か2日目か」、「会場番号」、「発表順」を次のようにお示しください。
例) 第2日目の第4会場の1番目の場合 「2-4-1 【発表者名】発表資料」
資料提出先：以下のリンクにアクセスの上、「ファイルを追加」から当日資料を投稿してください。
<https://www.dropbox.com/request/CUuk7CQAas3JKmz0FMbh>
- 投稿した資料については、直接修正することができません。ファイルの末尾に（修正版）などをつけて再投稿してください。
- 資料を掲載するサイトにはパスワードを設定していますが、さほど強力なパスワードではありません。学習者等の個人情報や著作権に関する取り扱いにはご注意ください。
- 大会事務局では印刷などの対応は一切致しません。また2日目の資料を1日目にお預かりすることもできません。

[要旨集について]

- 紙媒体の『発表要旨集』は用意しておりません。また、『発表要旨集』につきましては、「大会資料サイト」(<https://sites.google.com/s.okayama-u.ac.jp/jssep2024-okayama>)から大会申込者全員にPDF版をダウンロードしていただけるようにする予定です。ダウンロードの方法につきましては改めてメールにてご連絡いたします。

VIII. 岡山大学津島キャンパスアクセスマップ



JR

津山線「法界院」駅：徒歩約10分

タクシー

岡山駅:運動公園口（西口）広場2Fタクシー乗り場から約7分

JR岡山駅 → 岡電バス

1. 岡山駅運動公園口（西口）バスターミナル22番乗り場から【47】系統「岡山理科大学」行きに乗車
2. 「岡大入口」、「岡大西門」、「福居入口」又は「岡大東門」で下車

本線は時間帯により「岡大東門」には停車しない場合があります。
なお、「岡大東門」へはキャンパス外周を回った後に到着します。
※所要時間約7～10分

1. 岡山駅後楽園口（東口）バスターミナル13番乗り場から【17】【67】系統「妙善寺」行に乗車
2. 「岡大東門」、「岡大西門」または「福居入口」で下車

※所要時間約30分

1. 岡山駅後楽園口（東口）バスターミナル7番乗り場から【16】系統「津高台団地・半田山ハイツ」行き、【26】系統「岡山医療センター国立病院」行き、【36】系統「辛香口」行き、【86】系統「運転免許センター」行きに乗車
2. 「岡山大学筋」で下車→大学まで徒歩

※所要時間バス約10分 徒歩約7分

岡山空港（航空機） → 岡電バス

1. 岡山空港2番乗り場から「岡山駅運動公園口（西口）」行に乗車
2. 「岡山大学筋」で下車、徒歩約7分

※ノンストップ便は「岡山駅」で下車、岡山駅からの各種交通機関を利用

山陽自動車道

1. 岡山ICで降り、岡山市内方面へ国道53号線を直進
2. 右手に岡山県総合グラウンドの木々が見え始めたら約600メートルで岡山大学筋に
3. 岡山大学の標識を左折すれば、時計台が正面に見え、岡山大学に到着します



アクセスマップ



バスの時間表
(岡山駅発着)

IX. 岡山大学津島キャンパスマップ

津島キャンパス

- ①文学部
- ②教育学部
- ③法学部
- ④経済学部
- ⑤理学部
- ⑥薬学部
- ⑦工学部
- ⑧環境理工学部
- ⑨農学部



キャンパスマップ

津島地区北キャンパス

N1	文化科学研究科	N20	理学部	N50	岡山大学工学部
N2	文学部	N21	理学部	N51	環境科学総合研究センター
N3	社会学部	N22	理学部	N52	環境科学総合研究センター
N4	社会学部	N23	理学部	N53	環境科学総合研究センター
N5	社会学部	N24	理学部	N54	環境科学総合研究センター
N6	社会学部	N25	理学部	N55	環境科学総合研究センター
N7	社会学部	N26	理学部	N56	環境科学総合研究センター
N8	社会学部	N27	理学部	N57	環境科学総合研究センター
N9	社会学部	N28	理学部	N58	環境科学総合研究センター
N10	社会学部	N29	理学部	N59	環境科学総合研究センター
N11	社会学部	N30	理学部	N60	環境科学総合研究センター
N12	社会学部	N31	理学部	N61	環境科学総合研究センター
N13	社会学部	N32	理学部	N62	環境科学総合研究センター
N14	社会学部	N33	理学部	N63	環境科学総合研究センター
N15	社会学部	N34	理学部	N64	環境科学総合研究センター

津島地区西キャンパス

W1	新館前施設 (E-1)	W10	自然生物科学部
W2	新館前施設 (E-2)	W11	自然生物科学部
W3	新館前施設 (E-3)	W12	自然生物科学部
W4	新館前施設 (E-4)	W13	自然生物科学部
W5	新館前施設 (E-5)	W14	自然生物科学部
W6	新館前施設 (E-6)	W15	自然生物科学部
W7	新館前施設 (E-7)	W16	自然生物科学部
W8	新館前施設 (E-8)	W17	自然生物科学部
W9	新館前施設 (E-9)	W18	自然生物科学部

津島地区東キャンパス

E1	新館前施設 (E-1)	E6	第二体育館
E2	新館前施設 (E-2)	E7	第二体育館
E3	新館前施設 (E-3)	E8	第二体育館
E4	新館前施設 (E-4)	E9	第二体育館
E5	新館前施設 (E-5)	E10	第二体育館
E6	新館前施設 (E-6)	E11	第二体育館
E7	新館前施設 (E-7)	E12	第二体育館
E8	新館前施設 (E-8)	E13	第二体育館
E9	新館前施設 (E-9)	E14	第二体育館

X. 大会参加申し込みと資料関係のQRコード



大会申込フォーム



大会資料サイト